

■ 音の風景募集	2
■ 市長への提案から	3
■ 防災セットの配布	3
■ 確定申告のお知らせ	4
■ 表通り 裏通り 紙飛行機滞空競技会	10
● 人権カレンダーが折り込まれています。	

川越景観百選㊦・初雁橋と入間川



風景を描く音

音の形がわかる環境

暮らしの暮らしには、たくさん音があり、少なからず私たちに影響を及ぼしています。
 もしも、好ましくない音があふれていたなら、ストレスが募り、快適な生活が脅かされることになりそうです。しかし、人それぞれの感じ方によって、好ましい音、好ましくない音があり、「生活騒音」の問題を難しくしています。また、好ましい音も重なり方によっては、好ましくない音になることもあります。
 それでは、聞こえる音が好ましいものだとしたら、どうでしょう。きっと生活は、潤いのあるものになると思われます。私たちが取り巻くさまざまな音が描く風景を味わうに、それぞれの音が持っている「形」をわかることができる環境が必要で。そして、その環境をつくるのは、私たち自身です。

音の風景を募集

環境庁では、昭和六十年に実施した「名水百選」に続き、全国の良好な音環境を保全しようとする取り組みを支援するため、「残したい日本の音風景百選」として音の風景を認定する事業を行っています。
 応募は、自治体単位が原則となっているため、川越市では、市民の皆さんから「川越の音」を募集し、その結果を踏まえて「残したい日本の音風景百選」に応募する「音風景」(一件)を決定。同時に「川越の音風景」を選定します。
 応募の要件は「地域のシンボルとして大切に、将来に残していきたい音(音風景)」「多くの人が大切にしたい、残したいと思うようないい音」として認識することです。
 百選の選定には、その聞こえる環境を保全しようとする取り組みの意義、可能性についても考慮の対象になりますので合わせてご検討ください。
 川越を象徴する「音風景」の推薦を希望する方は、市役所環境係全課または各公民館に置いてある応募申込書に必要事項を記入の上、二月二十九日(木)までに環境保全課または公民館へお申し込みください。
 問い合わせ：環境保全課 大気対策係 内線2613

防災用品セット配布中

「兵庫県南部地震」発生から一年を機に市では、市民の皆さんが日ごろから防災意識を持つとともに緊急時に役立てていただくため、市内全世帯に防災用品セット(非常持出袋・携帯飲料水容器・防災パンフレット)を次の要領で配布しています。

自治会を通して配布
 川越市自治会連合会および各自治会の協力により、それぞれの自治会を通して一月中旬から二月下旬に配布します。

それ以外の配布
 自治会に未加入・新規転入等の理由に

より、防災用品セットが届かない世帯は、三月一日(金)から三月二十九日(金)まで左記の場所へ配布します。この場合は、受領のときに住所・氏名等の記入が必要です。総務課(市役所本庁舎四階)各出張所・各連絡所・本川越駅証明センター 防災パンフレットを参考にして、もしものときの避難場所、避難経路(複数)、避難方法、連絡先などについて、日ごろから家族で話し合い、確認しておいてください。
 問い合わせ：総務課防災係 内線2613



非常持出袋
 携帯飲料水容器
 防災パンフレット

百万灯夏まつり サブタイトル 募集

川越百万灯夏まつり実行委員会では、七月二十五日(木)～二十八日(日)に開催する平成八年度夏まつりの「ワッペンデザイン」と「サブタイトル」を募集しています。
 応募方法：官製ハガキと同形の用紙(裏面の下部に住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記)▼ワッペンはカラーで円形とし、「川越百万灯夏まつり」の文字を必ず記入▼ハガキ一枚で一点のみ(一人何点でも応募可)▼

著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません
 *著作権を侵害する作品はご遠慮ください。
 対象：市内在住か在勤または在学の方
 締め切り：三月三十一日(日)(当日消印有効)
 応募先・問い合わせ：川越百万灯夏まつり実行委員会(〒350 仲町一―二川越商工会議所内) 22-3100

市長への提案から No.22



川越市長
 舟橋功一

フロンガスの適切な処理にご協力をお願いします

市政懇談会で頂いたご意見を紹介します。

〔提案要旨〕

冷蔵庫やクーラーなどに使われているフロンガスが漏れることによって地球を覆っているオゾン層が破壊され、大きな環境問題になっています。川越市では粗大ごみとして出された冷蔵庫などをどのように処理しているのですか。また、市民として協力できることはありますか。

〔お答え〕

フロンガスの地球に及ぼす影響が指摘されて久しくなります。市では平成6年1月にフロン回収機を購入し、粗大ごみとして市の施設に入ってくる冷蔵庫、クーラーからフロンガスの抜き取り作業を行っています。その後、回収量の増大により回収機を追加購入し、現在リサイクルセンターと西清掃センターの2か所で作業を行っています。回収されたフロンガスはポンベに詰め、専門の業者に引き取ってもらい適切に処理されています。

冷蔵庫、クーラーの買い替えの際、古いものは販売店に引き取ってもらうのが原則ですが、それができないときは壊したり放置したままにしておかないで、粗大ごみとして出していただくようお願いします。

方法としては、ごみ処理施設へ直接持ってきていただくか、戸別収集の申し込みをしていただくかの2つの方法があります。なお、重量に応じて若干の処理料金ががかかります。詳しくは下記にお問い合わせください。

地球にやさしい環境づくりのため、ご協力をお願いします。

※フロンガス…冷蔵庫やエアコンの冷却剤、精密機械の洗浄剤などに用いられる無色無臭、不燃性、無毒の物質。化学変化によって地球を取り巻くオゾン層を破壊する原因の1つとされている。

廃棄フロンの回収と代替フロンの開発が課題。

※オゾン層…地上12kmから50kmにかけてオゾンが濃くたまっている層。太陽から降り注ぐ人体に有害な紫外線をさえぎり、皮膚がんや白内障になるのを防いでいる。

問い合わせ…環境業務課管理係 内線2631

確定申告は、2/16金〜3/15金に次の二会場で！

平成七年分の所得税・消費税・贈与税の申告受け付けを、次の二会場で行います。毎年、申告期限間近になると申告会場がたいへん混雑しますので、申告の必要な方は早めにお越しください。

土地・建物などの資産を譲渡したとき（＝所得税）、財産をもらったとき（＝贈与税）も申告が必要です。

川越税務署（並木四五二―二）

- 申告の受付対象者
- ・ 営業所得・その他の事業所得者
 - ・ 農業所得者
 - ・ 譲渡所得者
 - ・ 贈与税申告者
 - ・ 消費税込申告者

川越福祉センター（新宿町二一七―一）

- 申告の受付対象者
- ・ 二か所以上から給与を受けている方、給与の額が二十万円を超える方の公的年金等の雑所得、退職所得がある場合
 - ・ 不動産所得がある場合
 - ・ 川越福祉センターでは、中途退職者および年末調整が済んでいる方の医療費控除と住宅取得等特別控除の還付申告を受け付け中です。

平成七年分の所得税・消費税・贈与税の申告受け付けを、次の二会場で行います。毎年、申告期限間近になると申告会場がたいへん混雑しますので、申告の必要な方は早めにお越しください。

土地・建物などの資産を譲渡したとき（＝所得税）、財産をもらったとき（＝贈与税）も申告が必要です。



特別減税の適用をお忘れなく
平成七年分の所得税には、特別減税が適用されます。

この特別減税は、平成七年分の特別減税前の所得税額からその所得税額の一五パーセント相

当額（最高五万円）を控除するといふものです。平成七年分の所得税の確定申告書には「特別減税額」欄が設けてあります。申告書を記載するときは「特別減税額」の控除漏れや計算誤りがないよう、お願いいたします。

迷惑です、放置自転車

3月1日から
南古谷駅周辺を
自転車放置禁止区域に指定

「川越市自転車放置防止条例」に基づき、三月一日からJR南古谷駅周辺が自転車放置禁止区域になります。これによって同日から禁止区域内の道路や公共の場所に放置してある自転車は「即時撤去」されることとなります。

撤去する側もされる側も気持ちいいものではありません。自転車駐車場や預かり所を利用するなどして、放置自転車の防止にご協力をお願いいたします。

平成七年十月に行った調査では、南古谷駅周辺には「南古谷駅前自転車駐車場」のほか、二つの民間自転車預かり所があり、千七百八十一台の自転車が収容可能です。一方、南古谷駅を利用する方の自転車数は約千六百三十台。このうち駐輪施設の利用は約千五百九十台、放置自転車が約四十台となっています。施設利用率は約九〇パーセントで、約百九十台分の余裕があります。駅まで自転車で来る方が、すべて駐輪施設を利用すれば、放置自転車はなくなるはずで



ち駐輪施設の利用は約千五百九十台、放置自転車が約四十台となっています。施設利用率は約九〇パーセントで、約百九十台分の余裕があります。駅まで自転車で来る方が、すべて駐輪施設を利用すれば、放置自転車はなくなるはずで

関係内線26641

「中退金」の掛け金を一部補助します

市では、「中小企業退職金共済制度」（中退金）の掛け金の一部を加入した月から三十六か月補助しています。

対象となるのは、同制度に平成四年二月以降に加入した従業員がいて、同七年中に一か月以上掛け

金を納めた事業所です。「補助金交付申請書」が届いていない事業所は、二月二十日までに商工観光課へご連絡ください。連絡がない場合は、受け付けできないことがありますのでご注意ください。また、中退金制度は、川

越商工会議所で行っている「小規模企業共済制度（事業主の退職金制度）」とは異なります。おましがえのないようにお願いします。

問い合わせ：商工観光課労政係 内線2714

同和教育シリーズ 人間の誇りうるべき16

差別とは

このシリーズは、平成六年二月、市が長野県同和教育推進協議会顧問中山英一さんを招いて行った同和教育講演会の要旨を生徒学習課でまとめたものです。

まず、差別に気づくことから

親は人生の大先輩です。経験も豊かです。知恵も豊富です。人間の宝物です。きょうまで社会を支えてきた功労者です。何よりも一番大切に、大事にしなければならぬ人です。それがどうでしょうか。自分の子どもからそういう仕打ちをされるのです。だからモノが豊かになっただけでは幸せではないのです。要は心です。自分の子どもからさえそういうことをされるのです。そういう親御さんが早くいきたがつているのです。そういう差別を年齢の差別といふのです。

さきほど、仲間外しが差別だといいました。「おめえは自分の部屋へ行ってさっさと寝てしまえ」とは、家族という仲間から排除されることでしょうか。そういうことを仲間外しといふのです。それが差別です。ところが、差別とは何かという原理がわからないと、してる人もされる人も差別とは感じません。だから私は悲しいと言っています。これが悲しいことはありません。

差別を無くすには順序、段階というものがあるのです。最も初歩的な段階はまず差別に気づくということですが、差別に気づくことのできない人は、差別を無くすことはできません。ところが現状はどうでしょうか。最も初歩的な差別に気づくということさえ、きわめて不十分です。これでは差別が無くなるはずはないんじゃないですか。

現在、差別が存在しているといふのは、それなりの必然性があるのです。私がこういふことを言うに反論が二つあるんです。一つは、中山先生はそんな面倒なことを言うけれど、そういうことを思ったり言ったりするのは自分だけではない。この辺りの人はみんなそう言っているといふのです。みんながそう言っているといふことを、それを社会性と言います。

(つづ)

暮らしのびみ講座 第11限

資源対策課資源対策係内線26233

紙のリサイクル

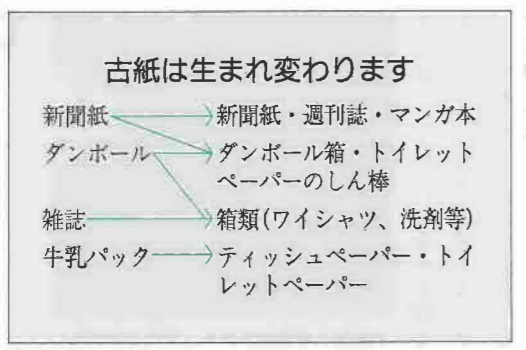
今回は、紙のリサイクルにスポットを当ててみました。始めにクイズをします。

問題：日本の紙の生産量は世界で何位でしょうか。

答え：日本は、アメリカに次いで第二位です。また、古紙の利用率は五二パーセントで、世界のトップレベルにあります。

紙の再利用
わが国に紙の製造技術が伝わったのは古墳時代のことです。やがて和紙として発達。これは聖徳太子が、和紙の原料となる楮の栽培と製紙を奨励した結果といわれています。明治・大正時代からは、木材を原料とする洋紙が主流となりました。

日本では昔から紙のリサイクルが盛んです。その理由は、紙をつくるための木の伐採や運搬にコストがかかること、古紙を使用すると製造工程でエネルギーの使用量が三分の一で済むなどがあげられます。ちなみに古紙一トンを再利用すると、直径十四センチメートル、高さ八メートルの立ち木二十本を保護



市・県民税の申告は2月15日～3月15日です。申告は、正しく、お早めに。問い合わせ…市民税課内線2333

固定資産課税台帳の縦覧を4月に実施します。詳しくは3月25日発行の広報川越でお知らせします。問い合わせ…資産税課庶務係内線2351

乾電池・蛍光灯・体温計などは、専用の袋に入れて

乾電池、蛍光灯、体温計などは、適正に処理しないと環境汚染につながるおそれがあります。水銀などの重金属を含むごみ(有害ごみ)は、専用の袋に入れ、必ずほかのごみと分けて出してください。



市では「水銀などを含むごみ」収集専用の黄色の袋(使用済乾電池等保管袋)を三月中旬に自治会を通して各家庭に配布します。使用済みの乾電池や体温計は、この袋に入れて保管し「ごみ収集日」に

の燃えないごみの日に、燃えないごみと分けて集積所へ出して下さい。袋に入らない蛍光灯などは別の袋または購入時のケースに入れて集積所へ出してください。

「使用済乾電池等保管袋」は、各出張所・連絡所にも置いてあります。また、「使用済乾電池等保管袋」の代わりに中に入っているものが見える透明の袋を用いて出すこともできます。

問い合わせ：資源対策課管理係
内線20021

ご利用ください！川越市育英資金

高校、短大、大学、専修学校などに在学中または四月から進学するにあたり、経済的に困っている方に無利子で就学資金をお貸しします。

対象となるのは、市内に引き続き六か月以上在住している、学業成績が良好な方です。詳しくは、お尋ねください。

申し込み：三月八日(金)までに教育総務課
問い合わせ：教育総務課総務係
内線20020

就学にかかる費用を援助します

経済的理由で、小・中学校への就学が困難な家庭に学用品、給食、校外活動、修学旅行、医療費などの就学にかかる費用を援助します。

対象となる家庭
①生活保護法による保護が停止・廃止された家庭
②児童扶養手当法に基づく児童扶養手当を受けている家庭
③保護者の職業が不安定で収入が少ない家庭

④一定の収入はあるが、保護者が病氣療養中で治療費の負担が大き、学用品や給食費の支出が困難な家庭
⑤標準世帯(父三十五歳、母三十三歳、子ども九歳と四歳の四人家族)で借家住まいの方のうち、所得金額または給与所得控除金額が四万四千元以下(参考金額)の家庭

⑥標準世帯(⑤と同様)で持ち家の方のうち、所得金額または給与所得控除金額が三百三十七万円以下(参考金額)の家庭

申請書(学校と教育財務課にあり)▼平成七年分の源泉徴収票、所得税の申告書の控えなど所得金額がわかる書類等▼家賃を納めている場合は契約書か支払明細

書
申込期間(新年度分)
二月十六日(金)～三月十五日(金)
問い合わせ：教育財務課財務係
内線20000

二月は特別土地保有税の申告納付月です

今月は、特別土地保有税(取得分)の申告納付月です。今回の申告納付に該当する方は、平成七年中に市内に千平方メートル以上の土地を取得した方です。

に伴う検査済証の交付を受けた建物と一体で利用している土地は除く)や建設の工事を始めていない土地は課税となります。ただし、農業経営規模拡大のために取得した農地などは対象になりません。

す。該当する方は、二月二十九日(休)までに、同課に申告してください。特別土地保有税についての資料が資産税課に用意してあります。ご活用ください。

問い合わせ：資産税課土地係
内線20000

24時間対応巡回型ホームヘルプサービス開始

市では、高齢者等へのきめ細かなサービスを提供し、高齢者等の福祉の向上と家族の負担軽減を図ることを目的とした二十四時間対応巡回型のホームヘルプサービスを二月一日から始めました。

十四時間巡回型サービスを必要とする方が対象。今年度は、五世帯程度で試行的に実施し、来年度から本格的に実施する方針となっています。

利用者の負担額は、所得によって異なります。当面、一時間当たりの手数料は左表のとおりですが、深夜時間帯の派遣については手数料の見直しも検討していきます。

生計中心者の前年所得税額	利用者負担額(1時間当たり)
生活保護または3万円未満	無料
3万円から6万円未満	2000円
6万円以上	5000円

この事業は、現在、介護ヘルパーを派遣している世帯等の中で二回に委託して行われます。

問い合わせ：高齢福祉課課長係
内線20045



祝川越市24時間ヘルプサービス出発式
二月一日に行われた出発式(特別養護老人ホーム真寿園)

防災シリーズ

災害から身を守るために

11

総務課防災係内線20017

給水対策について

昨年一月に発生した阪神・淡路大震災で、クロースアップされた一つに、水の問題がありました。被災地各地の水道管が破損し、生活用水はおろか、消火用水ですら足らなくなりました。私たちが生活していくために、水は欠かせないものです。



川越市災害用給水井戸(野田中学校内)

川越市では、配水池の整備や水道管の耐震性の強化などのほか、災害用給水井戸を昭和五十七年度から順次設置しています。井戸は現在、九か所の小・中学校に設置工事が行われていて、三月に完成すると市内十六か所となります。

災害用給水井戸は、深さ百メートルの井戸を掘り、水中ポンプと滅菌機・発電機をセットし、災害で停電したときでも使用できるようにしてあります。また、年一回の水質検査と毎月一回の機器設備の点検・揚水試験を行い、いつでも使用できるように備えています。

井戸一か所当たりの給水能力は、二十四時間稼働させた場合、二百六立方メートルです。一人一日三リットルの水が必要とすると、七万二千人分となります。計算上、十六か所の井戸を利用すると一日に百十万人以上に給水が可能ということになります。しかし、避難生活が長期化した場合など生活用水の需要が増えることを考えると、決して十分とは言えません。今後、飲料水兼用型の耐震性貯水槽の設置も含めて、給水対策をさらに検討していきます。

もしもの交通事故に備えて、ご家族で交通災害共済にご加入ください。問い合わせ…交通安全課交通安全指導係内線2645



スギ花粉症の予防について

毎年、春先になるとクシャミ、鼻水、鼻詰まり、目のかゆくなる、頭はボーッとすると、ひどい時にはイライラして何もする気が起こらない、まったくシャクの種類、それがスギ花粉症です。

でありませんが、日常の生活上手れそうでは実なかなかつかいなことなのです。もっとうまい方法はないものか。最近では、あらかじめ服用することにより症状を軽減する薬があります。花粉エキスを少しずつ注射して抵抗力を付ける減感作療法という体質改善の方法もあります。これは、長期間(二年くらい)注射を定期的に続ける方法ですが、シーズンが過ぎてしまつてまつたく症状が消えてしまつと、なかなか最後まで続けにくいのが実態で、有効性もさほど高いとは言いい切れないのであります。

花粉から身を守るか、薬を使って症状を抑えるかに尽きるのがあります。花粉シーズン中は、天気の良い日や風の強い日にはできるだけ外出しない、するとしても花粉の飛散の多い午前十時から午後二時ごろまでを避ける、花粉症用マスクや予防メガネを使用し外出する、帰ったら目、鼻、ノドをよく洗う、被服に付いた花粉をよく払う。以上のようなことに気を遣うことは、皆さんわかつてのこと

現代病ともいえるこのアレルギー疾患をどうやら治せるか、一種の生体防御反応ですから、それを完全にストップすると必要な免疫反応まで抑えてしまい、生命にとって危険なことになるかもしれません。したがって専門家たちにとつても大きな課題なのであります。

国民健康保険税の納付には、便利な口座振り替えをご利用ください。問い合わせ…保険課保険収納係内線2467

先人のあゆみ 20

喜多院・仙波東照宮再建の造営奉行
堀田加賀守正盛 (一六〇八〜一六五二)

三代將軍徳川家光の小姓を経て大名となり、江戸幕府の中枢として政治を推進した堀田加賀守正盛。川越藩主在任中に起きた川越大火では、焼失した喜多院と東照宮の再建を担い、その復興に全力を注ぎました。

堀田正盛は慶長十三年(一六〇八)、大坂の陣で軍功を立てた堀田正吉の子として江戸で生まれました。母は家光の乳母、春日局の縁者。通称は三四郎。元和六年(一六二〇)、十三歳のとき家光に拝謁し、小姓となりました。

元和九年(一六二二)、二十歳で將軍に就いた家光のもとで、正盛は目覚ましい出世を遂げます。寛永三年(一六二六)、小姓組の番頭となり、同十年(一六三三)には松平信綱、阿部忠秋、三浦正次、太田資宗、阿部重次とともに「六人衆」(後の職名・若年寄)



仙波東照宮の石鳥居

の一人として幕政に参加。彼らはいずれも家光の小姓や小姓組番頭を勤めた若い人たちでした。寛永十二年(一六三五)三月一日、老中に就任。初めて三万五千石の川越藩主となりました。

寛永十五年(一六三八)一月二十八日、川越は町の三分の一を焼く大火に見舞われました。川越城をはじめ喜多院、東照宮が炎上。三百余軒の町屋も焼失しました。徳川家康に仕えた天海僧正が住職を勤めた喜多院では、このころ將軍家のお声掛かりで、多くの堂塔が建立されていました。

家光は喜多院、東照宮の復興に際して、正盛に造営奉行を命じ、その再建を担当させました。藩主の正盛にとっても、新営された喜多院ばかりか寛永十年に着工して落成直後の東照宮までも類焼させた責任は重く、再興を願う天海にあらゆる援助をしています。正盛は、職人や建築資材の選定に着手。大工の棟りょうには幕府の工匠・木原義久が務めました。また、資材は江戸から舟を利用して運搬。このことは、後の川越藩主松平伊豆守信綱に受け継がれ、新河岸川の舟運が開通されるきっかけともなりました。喜多院の客殿、書院

庫裏(すべて重要文化財)は、江戸城内の書院造りの御殿を移築して再建。東照宮(本殿・瑞垣・唐門など重要文化財)は、寛永十七年(一六四〇)に完成しました。大火直後の寛永十五年三月八日、一挙に十萬石の大身となって、信濃国松本城へ移りました。川越藩主の在職は、わずかに三年。この国替えは、川越大火の責任を取ったという説もあります。その後寛永十九年(一六四二)、十二萬石で下総国佐倉城に赴きました。

温厚で学問を好み、和歌にもすぐれた正盛は慶安四年(一六五二)、家光が亡くなるとその後を追ひ、四十四歳で殉死しました。東照宮の石鳥居(小仙波町一丁目・重要文化財)は正盛が奉納したもので、柱には「東照大権現御室前、寛永十五年九月十七日、堀田加賀守四位下藤原正盛の銘文が刻まれています。

「先人のあゆみ20」は「川越の人物誌」(川越市教育委員会発行)、川越藩政と文教(岸伝平著/川越叢書刊行会発行)、川越の城下町(岡村一郎著/川越地方史研究会発行)を参考にして広報課でまとめたものです。

聞き上手が一番大切

「祖母に返事のしかたから布団の畳み方まで厳しくしつけられました」と振り返る松崎タエさん(67歳・山田)。三歳のとき母親に先立たれ、厳しい中にも温かい祖母の愛に包まれて育ちました。そのせいか、お年寄りに接する態度、心遣いは幼いころから自然に身につけています。

東京は荒川区尾久町の生まれ。みずからをおせっかいと評し、困っている人には何かをしてあげたくなるそうです。人情味あふれる下町の心意気を大切にされる松崎さん。若々しいほほえみからは、ぬくもりが伝わってきます。

平成四年、かわごえ友愛センター(市社会福祉協議会内)の開設時に在宅福祉サービスを提供する協力会員となりました。お年寄りや身体に障害を持つ方がいる家庭への支援を続けて四年目になります。活動のきっかけは、点字のボランティアグループ「きつきの会」に入会したこと。

五年間、点字の勉強を続けるうちに福祉に対する関心が高まり、経験を生かして何か役に立ちたいと思いました。活動は週三日間で、一日一時間から二時間。受け持ち家庭には自転車で行きます。家や庭の掃除、買い物、代筆、代読、朝のごみ出し、食事作りなどさまざまです。そして、何よりもよき話し相手になるように心がけています。「心と心のふれあいを大事にしています。人助けという気負いはありません」ときっぱり。趣味は、読書や十八年間続けていた着付け。三年前からは書道をたしなみ、最近では通信教育の「俳句」も始めました。常に好奇心を失わない松崎さん。どうやら、若さの秘訣はここにありそうです。



いきいきシルバード

みんなの作文



オアシス

名細小学校六年生

武市百合子

学校の校庭をかきまわす砂ぼこりの中で、じつとすわって思ひ出す。

だれもない放課後の校庭で小さな私が走り回る。次々とたくさんの友達がとび出して、砂場で砂だんごを作ったり、縄とびをしたり、昨日のようによみがえる五年前の私。

そんな私が、いつの間にか少しだけ大きくなって、今度はブランコで立ち乗りをしている。校庭の真ん中。すわったまま、砂ぼこりの向こうに見えてくるまぼろしたち。

ジャンブルジムの上から、三年生の私が楽しそうに手を振っていた。

ふと、空を舞うたぐさんの絵、手作りのたこをみんなであげた時の風景。なかなかとばないたこを、なんとかとはそうと、必死になって走っているあの時の私。



サッカー大会に向けての練習が始まった五年生。練習中に決めた、たった一本のゴールが忘れられない。ほら、ガッツポーズ

おしゃべり倶楽部 83 気楽木

タケ



四季折々でその緑色が微妙に違うといわれるタケ。木のように見えますが実は草です。イネ科タケ亜科の多年生植物で、生命力が強く、古代では霊力を持った神聖なものと考えられていました。「かぐや姫」などの物語からも、それがうかがえるような気がします。またタケは、かご、ほうきなどの生活用品から、人形、笛、茶せんなどの工芸品まで、私たちの身の回りで、幅広く活躍しています。日本人の感覚に合うのか、タケは観賞用としても重宝がられます。写真は市立博物館の中庭。静かで落ち着いた庭の演出には欠かせません。サワサワとかすかに聞こえる葉音もなかなか風情があります。

川柳

平成七年市民文化祭作品

- 宮元町 新井つる吉
- 神明町 丸山しげる
- 宮下町一 鈴木柳芳
- 広栄町 平野正史
- 豊田新田 福田案山子
- 中原町二 山岡涼山
- 仙波町三 坂上万須子
- 仙波町三 横山ふみ乃
- 神明町 小川正夫
- 中老袋 新井初江
- 三久保町 島田光洋
- 笠幡 平柳高麗路
- 藤間 小野桂馬
- 小仙波町四 石原すみ子
- 宮元町 塩尻梅生
- 笠幡 小野東風
- 上寺山 帯津素山
- 砂 山崎涼史

もしもしコーナー 82



Q 国民健康保険税が軽減されることがあると聞きました。どのような場合か教えてください。

A 国民健康保険(以下、国保)の税額は、被保険者の前年中の所得に基づいて計算される所得割と、被保険者数によって計算される均等割の合計額です。このうち、均等割(通常、年額九千六百円)は、一定所得額以下の世帯について、六割または四割を軽減する措置があります。

これは、その世帯内の所得の合計によって判定するため、未申告者がいると、この措置は受けられません。前年中に所得がなくても市・県民税の申告が必要ですが、また、高額療養費も、市民税非課税世帯について、三万五千四百円(一般六万三千円)を超えた分を保険者(市)が負担しています。この非課税の判定にも申告が必要ですが、国保加入世帯は、前年中に所得がない場合でも、「所得なし」の申告をお忘れなく。問い合わせ: 保険課 保険収納係 ☎内線2467

大空高く舞い上がれ

勢いよく上昇した飛行機が、大きな弧を描きながら大空をゆったりと舞う。ケント紙を接着剤ではり合わせたわずか二十センチメートルほどの紙飛行機。丹念に調整し、自然条件が満たされると一分以上滑空するすぐれ物。児童センターこども城では、この紙飛行機を使った滞空競技会を開催。会場となった月越小学校のグラウンドには、大空を見上げながら紙飛行機を追いかける子どもたちの元気な姿がありました。



大空を夢見て

日本紙飛行機協会会員の小松秀二さん(第二回ジャパンカップ全日本紙飛行機選手権大会規定機種部門優勝)を講師に、一月二十七日、児童センターこども城で紙飛行機の製作と滞空競技会が行われました。

「紙飛行機の魅力は、『視界没』に尽きます。上昇気流に乗って大空高く舞い上がり、点となって見えなくなるんです。飛行機は回収できないけれど、その瞬間は何とも言えない満足感が得られます」と、手にした紙飛行機を見つめながら小松さんが話してくれました。

今回の紙飛行機は、全日本選手権大会の規定競技でも使われる市販のキット。小松さんから作り方の注意を聞きながら参加した子どもたちが製作を開始。「飛んでほしいな」と願いを込めながら慎重に紙をはり合わせていました。およそ三十分ほどで完成した自分の愛機をかきしながら真剣なまなざしで翼を調整していました。

飛び立つ僕らの紙飛行機

期待と不安を胸に、競技会場の月越小学校グラウンドへ。横風が大敵といわれる紙飛行機。グラウンドは、吹き流しが真横に流れるほど強い横風が吹いていました。段ボールの「格納庫」から取り出した小松さんの飛行機が、ゴムカタパルトを使い、ゴムの張力で発進。大空を駆け巡ると、大きな歓声がわき起こりました。飛ばし方



▲真剣なまなざしで翼の調整



▲熱心に指導する小松さん



▲慎重にはり合わせる子どもたち



▲飛ばしのコツを伝授



聖ポール天主堂跡の前で

砂原夕三 (45歳・下新河岸)

1997年、香港が中国へ返還される前に一度行っておこうと思い、香港・マカオの旅へ出かけました。

香港から船でマカオへ。日本との時差は1時間で、たいした違和感はありませんでした。マカオの代表的な観光名所聖ポール天主堂跡を見学し、広島の原爆ドームの面影を見た思いがしました。20年の歳月を要して造られた天主堂も1835年にマカオを襲った大型台風の際に火災が起こり、現在は前面の壁1枚と130段余りの階段だけが残されています。取り残された壁に彫られた無数の彫刻がすばらしく、教会の多いエキゾチックなマカオでも特に有名で、マカオを巡るツアーは必ず立ち寄り、記念写真を撮る観光客の姿が後を断ちません。広場には、観光客に声を掛ける土産物、こつとう品などを売る露店が並んでいました。

右手のモンテの丘頂上に残る大砲の残がいを眺め、戦後50年、日本の歴史を思い浮かべながら、世界の平和を願いました。

イラストコーナー



高橋美恵子 (17歳・今福)

はーとふる

童謡で人の輪が広がります



皆さん輝いていました。

「とおりやんせ とおりやんせ ここはどこほそみちじゃ」と歌われるわらべ唄。その発祥の地ともいわれる三芳野神社(郭町二・川越市指定史跡)。

この唄のゆかりの地・川越で童謡に親しみ、歌いながら地域社会を明るくしようと「小江戸川越童謡の会」が一月十七日、川越福祉センターで誕生しました。会場には、三百人以上の会員が集まる盛況ぶり。

同会の発足は、全国に童謡のネットワークづくりを進める作曲家・横山太郎さん(全国歌の街づくり協合理事長)の運動に賛同した会長清水矩明さん(60歳・今福)と副会長長谷川悦二さん(51歳・旭町三)の呼びかけによるもの。長谷川さんは「童謡を愛する人が、歌いたい曲を自由に心ゆくまで歌える会にしたい」と熱心に話します。

総会に続いて「たこのうた」「かかし」「くつが鳴る」「とおりやんせ」など十七曲を横山さんのアコーディオンの伴奏で大合唱。「ストレスが解消されます」「童心に返りました」「カラオケよりも楽しい」と会員の声。皆さん、思い思いに楽しいひとときを過ごしていました。

まちのできごと 109 パレット

川越市の面積は109.16㎦



外は白銀の世界

雪国の生活を体験しようと、1月13日・14日、豪雪体験講座が福島県南会津郡伊南村で行われました。積雪がおよそ2メートルにも及び、辺り一面白銀の世界。参加者は、地元の子もたちとかまくら作り・かんじき・クロスカントリーなどを体験。雪に親しみながら地元の人と交流し、雪国の自然の厳しさを実感したようです。

ユニークなだるまが勢ぞろい

新春だるま展(全日本だるま研究会川越支部主催)が1月4日から6日まで、西武本川越ベ2階で開かれました。「川越だるま」「十勝石だるま」など全国各地のだるまや、野球と不況をかけた「かつとぼせだるま」など会員の創作だるまおよそ700点を展示。ユニークなだるまたちが、通りかかる人を立ち止まらせていました。

身近な自然を知ろう

市内の身近な自然のよさを知ってもらおうと、生態系保護協会川越支部などが編集して「川越の自然観察ガイド」(A5判・26ページ)を発行。自然観察の楽しみ方、伊佐沼・安比奈新田・下松原の野鳥や植物の観察コースなどを紹介しながら、自然保護の大切さを訴えています。この冊子は、市立図書館でご覧になれます。



問い合わせは、笠原敬一さん(☎22-0957)。

和紙にたくして 23

わが街が

文 絵
新井紀子
新井時子



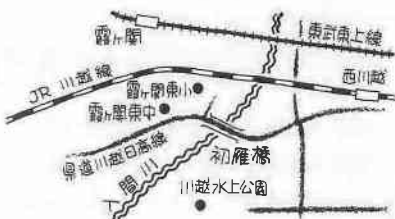
静けさが
外の冷たい空気を
車内にまで運んできそうなきがします。
一人車の中で姉を待ちながら
冬景色に見つけたささやか
薄い陽光に照らされ
慎ましやかに咲くのは
この時期あまり外に出ない私が
目にする機会の少ない冬の花。
すべてを自然に任せて生きる姿に
愛着を感じます。
人もそれぞれ
自分の「季節」に生きていますのでしょいか。
故郷のようなやさしさが
そこにありました。

とんり

編集日記

2月に入り、まだまだ寒さは厳しいものの、日は長くなり、春の足音がどこからともなく聞こえてくるようです▶この季節、寒いからといって家に閉じこもるばかりでなく、外に出かけてみましょう。川越の町並みは日に日に様変わりしています。見慣れているはずの場所でも、歩いてみると、空き地になっていたり、新しい店が出来ていたり。思わぬ変化に「ここには何があったっけ…」と感じたこともあるのでは▶川越は週末ともなると、史跡巡りを楽しむ家族連れでにぎわいます。観光都市でもある川越。訪れる人を迎える環境は、町を愛する人々によって着実に整えられています。

表紙の写真 (初雁橋)



TV わが街川越 番組ガイド

- テレビ埼玉 火曜日 午後5時30分～・午後10時15分～
 - 川越ケーブルテレビ 月～金曜日 午前11時20分～・午後4時20分～
午後7時20分～・午後10時20分～
土・日曜日 午前11時20分～・午後5時20分～
午後7時20分～・午後10時20分～
- 一部変更になることがあります。あらかじめご了承ください。



庁舎自衛消防訓練の様子

気ままに川越小さな旅52

市内に潜む魅力を探し歩くシリーズ。寒さが厳しい季節、家に閉じこもりがちになっていませんか？新河岸川に沿った小さな旅。こどもの城では、子どもたちが元気に紙飛行機を作っていました。

救急車が来るまでに

「あなたの適切な行動が、尊い命を救う」をテーマに、川越地区消防組合が行う普通救命講習会の模様を紹介。もしものときに備え、救命に必要な人工呼吸や心臓マッサージなどを学びます。

テレビ埼玉 (38ch)

2. 13(火)	気ままに川越小さな旅52
2. 20(火)	気ままに川越小さな旅52
2. 27(火)	救急車が来るまでに

川越ケーブルテレビ (15ch)

2. 12(月)～	川越の景観100①
2. 19(月)～	川越の防災
2. 26(月)～	川越の防災

川越の防災

「兵庫県南部地震」発生から1年を機に川越市の防災への取り組みを紹介。災害を防ぐには、日ごろの準備と緊急時の冷静な行動が必要。「防災対策」は、ひとりひとりの意識から始まります。